



地域資源や地域特性を活かした特色のあるまちづくりを推進するため「地域の力(考え)で地域を育てる」**地まぢづくり**をすすめています。市内各地域の地まぢづくり活動団体によって取り組まれている地まぢづくりなどを**地まぢのチカラ**で情報発信します。

《第1回まちづくりスキルアップ講座》

地まぢNEWS

「キラキラ輝くファシリテーションの決定版！」

みんなが発言できる、楽しいまちづくりの話し合いスキル

日時 令和5年7月8日(土) 10:30-16:30 移動講座
 場所 名古屋都市センター 11階ホール
 定員 30名(多数の場合抽選)
 講師 一般社団法人 全国ファシリテーター普及協会
 会場 釘山 健一さん 小野寺 郷子さん
 対象 自分の組織や地域を元気にしたい方
 応募 令和5年6月22日(水)16時締切

まちづくりの会議をしても、話しているのは一部の人のみだけ? 発言、意見を求められても、かわらないよ... そんな会議を 「気軽に楽しく」そして「みんなが発言」する 「みんなの会議」に変えていくコツを学びます!

申込方法 「みんなのまちづくり」ホームページから
 申込フォーム(クオリア)またはお申し込みコードから
 申込先: 名古屋都市センター
 申込: 「みんなのまちづくり」事務局
 申込先: 名古屋都市センター 11階ホール
 申込先: 名古屋都市センター 11階ホール
 申込先: 名古屋都市センター 11階ホール

講師に、「会議の達人」釘山健一さん、小野寺郷子さんを招いて、みんなが発言できる、楽しいまちづくりの話し合いスキルを学びます。まちづくりの会議をしても話しているのは一部の人のみだけ? そんな会議を「気軽に楽しく」そして「みんなが発言」する「みんなの会議」に変えていくコツをお話しいたします。

参加無料

日時: 令和5年7月8日(土) 対象: 自分の組織や地域を元気にしたい方
場所: 都市センター11階ホール 定員: 30名(多数の場合抽選)

申込・詳細: 右二次元コードの申し込みフォームから。
※メールでも申し込み可能です。右コードから詳細をご覧ください。



地域の取組み

うめがおかSUNプロジェクト

魔女の駄菓子屋さん

雨音が響く午後3時半。住宅街のガレージに3人のおばちゃんがスタンバイ。通り過ぎる中学生に「なんで今日早いのお? 部活はあ?」そこへ小学生が「こんにちは~! 友達呼んで人数ふやしてから来るね!」と走り去る。かつては挨拶のできない子どもが多かった。

分断された世代を繋ぐため仲間を探した小林さん。「町の宝物である子ども達をみんなで見守りましょう」と言った町内会長の本田さんとともに活動を始め、のちに手仕事交流を担う須田さんも加わった。

月1回のその場所は、みんなの“いきばしょ”(行き・活き・生き場所)になっています。

ワクワク待っていた常連さん



須田さん,小林さん,本田さん

地まぢ団体紹介

星崎学区連絡協議会

防災から広がるまちづくり

南区星崎学区は、過去の災害の経験から防災意識の高いエリアです。災害図上訓練ではみんなで大きな地図を見ながら、災害が起こった時に、自分たちがどう動くのかを考えます。話し合う中で防災倉庫が近くにないと気づき、実際に増設をしているそうです。

また誰も取り残さないよう、地域の顔の見える関係づくりにも力を入れています。要配慮者の方に避難場所を見てもらい、設備の不足を確認してもらったり、身体が不自由でも楽しめるイベントを開催したり、他にも地域の事業所に運動会やお祭りに参加してもらうなど、地域の結束を強めています。

形だけではなく、有事の際に本当に力になる防災まちづくりに取り組んでいます。



会長の各務さん

今回お話を伺った小田井夫妻は、北区清水エリアでご自身が所有する空き家の利活用・リノベーションを行っています。東京から移り住んだ際、もっと楽しいまちにできるのではと感じ、すぐに所有する空き家のリスト「AKIYA LOOK BOOK」を作成されました。自らの足でマルシェ等をまわり、来て欲しいと思う出店者に直接渡していったとのこと。リノベの難しさは、やはり古さ。しかし「修理や掃除をしていると、地域の人に声をかけてもらったり、建物の歴史を感じられる。大変な部分にも向き合い、それを楽しめることが大切」と語られました。小田井夫妻を起点に、まちの至る所で新しいことが始まっている感覚に、わくわくが止まりません! (松井)

地まぢ チャレンジ ~36人目~

浅野翔さんご紹介

AKIYA LOOK BOOK 小田井さん夫妻

Q まちづくりに取組んできた中でうれしかったこと
A 地域のショップとの繋がりが増えたこと。老朽建築を取り壊さず、人々の創意工夫によって再生できたときはいざさかの達成感を覚えなくもありませんがそれを「まちづくり」と呼ぶかは保留したいところです。

Q これから取組みたいと考えていること
A 他の大家さんと連動して空き家再生に取り組めたら。

Q 最後にひとこと
A 気軽に泳げる50mプールが近場にほしい!

